(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福島県福島市

本事業の担当部局名 こども未来部こども政策課

=	事業メニ	ــــــــــــــــــــــــــــــــــــــ	結婚_妊娠・出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業									
区分			一般メニュー									
関連事業メニュー			3_1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業									
個別事業名			福島市こどもの	えがおアクションプ	新規/継続 (一般財源での 実施も含む)	新規						
実施期間			令和74	~ 令和8年3月31日			事業開始年度	令和7年度				
総事業費(A)(円)			180,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円) 0		差引額(A-B)(円)	180,000				
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		180,000										
	r	区分	諸謝金	賃金	報償費		旅費	需用費	役務費			
	総	事業費	0	0	0		0	180, 000	0			
弗	対象経費	費支出予定額	0	0	0		0	180, 000	0			
費用内訳(円)	対象外経	費支出予定額	0	0	0		0	0	0			
		区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費		負担金	補助金	計			
	総	事業費	0	0	0		0	0	180, 000			
	対象経費支出予定額		0	0	0		0	0	180, 000			
	対象外経費支出予定額		0	0	0		0	0	0			
		0	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。									
対策の	全体像 本個別	る少子化 及びその 事業の位	く自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 過年度に引き続き、婚姻件数や婚姻率の増加を目的としてライフサポーターおよびマリッジサポーターによる婚活相談者への個別の対応や出会いの場の創出を行っていく。 さらに令和7年度は、高校生・大学生等を対象としたライフデザインセミナー等を開催し、若者が将来のライフイベント考える機会を提供し、結婚や子育てに向けた意識の醸成を図る。また、共働き世帯が増加する中、男女がともに仕事と家庭を両立できる働き方に向けた職場環境整備が必要であることから、企業や当事者に対し意識改革を促す取り組みを行う。 <本個別事業の位置付け> 少子化対策にあたっては、結婚・子育て支援施策を充実させるのみならず、地域におけるこども・子育でを支える意識の醸成や企業の子育てしやすい職場環境の整備など、社会全体の意識や行動の改革が不可欠である。 本事業をとおして、社会全体の意識改革を図り、こども・若者、子育て当時者に優しいまちづくりを推進していく。									
	番号	項										
個別事業の内容	こどものえ? ションプラン		事業 (1)リー・4~(2)各 【主な育童・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・									

<過年度の本個別	事業で浮か	び上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアッフ	۴)>		
	KPI項目			目標値(時点)	現状値(時点)
J I IUM RIMWIN	婚姻届を提出した件数			1036	942 (R5年)
業績評価指標(KPI)及び	出生数			1565	1,423 (R5年)
定量的成果目標					
※全事業共通					
		項目	単位	直近の宝	績値(時点)
参考指標	合計特殊と		丰位		
	<u> </u>			1. 20(R5年) 942(R5年)	
	婚姻率			3. 42(R5年)	
	KPI項目			目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	1	こどものえがおアクションプラン事業	口	4 (R7年度)	
	2				
	3				
四回古来の手再来は 示	4				
個別事業の重要業績評 価指標(KPI)及び定量的	5				
成果目標		(アウトカム)	21		
/×	① ②	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	_	_
	3	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。) 結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	% %	_	_
	4	福斌、妊娠・出産、子育でに前回さになったと恋した人の割合(該当事業に限る。) こどもたちを大切にし、地域全体で子育てを応援したいと考える人の割合	%	— 90 (R7年度)	
	5	ここうとう、別にして心場工作です自てと心域したいと考える人の割日	/0	00 (111年度)	
	6				
	7				
	8				